



一級建築士及び建築基準適合判定資格者の資格を活かし、一緒に青森県に貢献してみませんか？



青森県ではこんなことをしています！
県民の生命、健康及び財産を守り、住みよい青森県を創造するために、建築基準法に基づく建築確認及び定期報告制度、各種法令に基づく認定制度などを通じて、建築物の耐震化、長寿命化、省エネ化及び低炭素化を進めています。

齋藤 新
Saito Arata

平成25年度採用
弘前市出身

- 経歴**
- H25～ 上北地域県民局 地域整備部
 - H28～ 県土整備部 建築住宅課
 - R2～ 中南地域県民局 地域整備部
 - R3～ 現所属



■現在の主な業務内容

建築物を建築する際に必要な建築確認申請の審査及び工事完了後の現場検査、長期優良住宅、建築物の省エネ及び低炭素建築物などの住宅・建築物の性能に係る認定業務など、建築物が法令等で定められた基準に適合しているかチェックしています。また、県民の方からの建築に関する相談対応や違反建築物に対する指導を行っています。

■仕事をする上で心がけていることは？

関係する業者さんや一般の県民の方などに対して、相手方の目線に立ち親身に対応をするよう心がけています。また、県有施設の設計及び工事監理、建築基準法等に基づく申請の審査及び検査について、建築のプロフェッショナルとして対応するためには専門的な資格や知識が必要であることから、資格の取得や法令に関する知識の収集など自己研鑽に努めています。

■民間から青森県職員への

転職を考えたきっかけは何ですか？
前職は県外のゼネコンに12年間勤めていましたが、施工者以外の立場から建築に携わってみたい、転職するなら生まれ育った青森県に貢献したいと考えたことがきっかけです。前職では、担当以外の知識を得ることがあまりできなかったのですが、県の建築職に関わる業務が幅広く、様々な専門的知識を得られるところが良いです。

しある 1日 のスケジュール

- 8:00 業務開始
 - 8:30 建築確認申請等の審査
 - 12:00 昼休み
 - 16:30 業務終了
 - 15:00 建築相談対応
 - 12:45 中間検査(現場)
- ※ 早出勤務+休憩時間短縮制度を利用



桜庭 太郎
Sakuraba Taro

平成29年度採用
青森市出身

- 経歴**
- H29～ 県土整備部 整備企画課
 - H31～ 東青地域県民局 地域整備部
 - R3～ 現所属



■現在の主な業務内容

港湾と周辺道路を結ぶ臨港道路の舗装や橋梁等の補修設計・工事の設計書を作成し、発注後それらの監督をしています。建設コンサルタントに設計業務を発注し補修方法を検討後、それを基に建設業者に工事を発注し補修等を行います。これらが法律や基準を守り適正に進められるよう指示を出しています。令和3年度に完成した「あおり駅前ビーチ」の工事も担当しました。

■仕事をする上で心がけていることは？

チームプレーで業務を進めることを心がけています。業者への指示等、業務を進めるには根拠を持って行う必要がありますが、公共事業を行う上で、守るべき法律や基準、マニュアルが沢山あり、自分一人で調べても分からないことも多くあります。そのため、経験豊富な先輩方へ相談したり、逆に相談されたり、所内で協力し業務を進めています。

しある 1日 のスケジュール

- 8:30 業務開始、メールチェック
- 9:00 工事費の積算作業
- 10:00 業者と施工方法について打合せ(工事1)
- 11:00 施工方法について所内打合せ、業者へ指示(工事2)
- 12:00 昼休み
- 13:00 工事発注用図面の作成
- 14:00 施工検査(工事3、4)
- 16:00 発注済工事の図面の変更作業(工事1)
- 17:15 業務終了



皆さんと一緒にチームプレーで県民の暮らしを守っていきましょー！



青森県ではこんなことをしています！
青森駅前の水域は防波堤に囲まれ閉鎖的であることから、海の生態系への影響や親水機能の低下が課題でした。このため、「青森海地域環境創造事業」により、新たな賑わい空間の創出と豊かな海辺の再生を目的に人工海浜の整備を進め、「あおり駅前ビーチ」を供用しています。

県土整備部の研修プログラム

県土整備部では、技術職員に対する独自の研修プログラムを用意しています。土木系学科等の卒業を問わず、土木系公務員として必要な技術力や課題解決力を身につけることが可能です。

県土整備部(研修階層別)	新採用職員研修	採用1年目	2日
	中堅職員研修	採用5年目以降	2日

必修研修	道路事業一般研修	担当初年度に必修(担当業務のみ)	2日
	河川事業一般研修		2日
	港湾・空港事業一般研修		0.5日
	都市計画一般研修	採用5年以内に全て必修	2日
	VE基礎研修		2日
	土質研修		2日
	建設材料試験研修		2日
	一般構造物研修		2日
	災害復旧事業一般研修		1日
	各地域整備部における現場研修		適時

(新採用職員含む)
採用5年以内職員

基礎及び実務者研修	選択研修		全職員	3日						
	一般研修	積算システム・CAD操作研修			全職員	2日				
		各事業一般研修					全職員	2日		
		※必修研修と同一(4科目)							全職員	2日
		積算・CAD スキルアップ研修								
	道路計画研修	全職員			3日					
	災害実務者研修					全職員	2日			
	環境色彩セミナー	全職員			2日					
	体験型土木構造物実習					全職員	1日			
	橋梁メンテナンス・マニピュレーター	橋梁設計研修			全職員			3日		
橋梁補修設計研修										
橋梁定期点検研修										
橋梁補修施工管理研修										
官民合同技術講習会	橋梁耐震設計研修	全職員	2日							
	土工基礎技術講習会									
	コンクリート基礎技術講習会									
	構造物設計基礎技術講習会									
	アスファルト舗装基礎技術講習会									
	ICT,UAV基礎技術講習会									

県土整備部 キャリアNAVI

県土整備部では、土木系公務員を目指す方のキャリアイメージ支援を目的に、「県土整備部キャリアNAVI」を開設しています。





庭田 茂慧

Niwata Shigeaki

平成29年度採用
八戸市出身

経歴

H29～ 下北地域県民局 地域整備部
R2～ 現所属

■現在の主な業務内容

市町村が実施している、再開発や空き家対策に関する事業などについて、指導や助言、国の交付金等の手続きなどを行っています。また、これからの青森県を担う子どもたちに建築の仕事に関心を持っていただくために、小中学校で体験出前授業を実施しています。

■青森県職員として働くことの魅力は？

建築職は、現在私が所属している県庁の他に、県内6ヶ所の出先機関や教育委員会などへも配属されます。また、県事業だけでなく、市町村事業に対して指導・助言を行うこともあり、住宅等の小さい建築物からまちづくりまで経験できることが県職員の魅力だと思っています。

県土整備部 建築住宅課
建築

県職員は、知識と技術を活かし、市町村事業も支える存在です。一緒に建築の仕事を通して住みよき青森県にしていきたいと思います。



鹿内 葉月

Shikanai Hazuki

平成30年度採用
青森市出身

経歴

H30～ 農林水産部 畜産課
R2～ 現所属

■現在の主な業務内容

畜産農家の機械導入に関する補助事業や、高病原性鳥インフルエンザなどの特定家畜伝染病の防疫対策を担当しています。万が一、家畜伝染病が発生した際に、被害を最小限に抑え、感染拡大を防止するため、日頃から関係機関との打合せや現地確認をしています。

■青森県職員として働くことの魅力は？

自分の知識や経験を、青森県民のために役立てられるところだと思います。特に技術職であれば、大学等で学んだ知識や経験を生かして、現場に役立つ施策を考えることもできます。私も畜産職として、あおり和牛や青森シャモロックなどの県産畜産物をさらに盛り上げていけるよう、頑張ります。

上北地域県民局
地域農林水産部
畜産

青森県の畜産振興に向けて、一緒に働ける日を楽しみにしています。



農林水産部
農林水産政策課
農学

■現在の主な業務内容

農林水産部内の広報・広聴を主務とし、重要施策等を報道機関へ情報提供する「プリーフィング」の開催や本県農林水産業を紹介する冊子等を作成しています。また、農林水産業へ人材を呼び込むための事業や、農業を核とした地域づくりに係る表彰事業等も担当しています。

■今までの仕事で印象に残っていることは？

本県には、農業経営者や農業を支える多様な人材を育てる2年制の専修学校「青森県営農大学校」があります。そこに配属になった際、指導職員として携わった学生達が、今では、本県農業の担い手として活躍していることを知った際に、自身の仕事の本県農業の発展に少しでも繋がったのではと嬉しく感じ、とても印象に残っています。

様々な角度から本県農林水産業の振興に携わる仕事です。是非挑戦してみませんか。



柴田 亜梨紗

Shibata Arisa

平成24年度採用
青森市出身

経歴

H24～ 西北地域県民局 地域農林水産部
H27～ 青森県営農大学校
H29～ 農林水産部 構造政策課
R2～ 現所属

農林水産部
水産局 水産振興課
水産

■現在の主な業務内容

新規漁業就業者の確保や漁業後継者の育成に関する業務を担当しています。具体的には、新しく漁業者になりたい方を対象とした漁業就業支援フェアや漁業体験教室の開催、漁業後継者が水産業知識やロープワークなどを学ぶ「賓陽塾」という研修の実施があります。

■仕事をやる上で心がけていることは？

漁業就業支援フェアや漁業体験教室などに参加した方と話した際、青森県の漁業があまり認知されていないと痛感しました。新しく漁業者になりたい方には、青森県の漁業について分かりやすく、興味を持ってもらえるような説明を心がけています。

三方を海に囲まれ、多種多様な水産物が漁獲される青森県で働いてみませんか？



折野 和樹

Orino Kazuki

平成29年度採用
十和田市出身

経歴

H29～ 西北地域県民局 地域農林水産部
鯉ヶ沢水産事務所
H31～ 現所属

■現在の主な業務内容

森林の大切さや林業の魅力を県民の皆様に分かりやすく伝えられるように、SNS等を活用した情報発信の業務に携わっているほか、地域住民等が行う里山林の保全に関する事業の事務を担当しています。

■青森県職員を志望した理由は？

大学で学んできた林業系の知識や技術を直接活かしつつ、生まれ育った地元の青森県に貢献できる仕事に就きたいと漠然と思っていました。そんな時に知人からアドバイスを受けて、広い森林面積を持つ青森県において、県職員として林業に携わっていきたいと考え、本職を志望しました。



■やりがいを感じる時は？

小学生を対象とした森林教室で、森林と水の関係を説明する機会がありました。初めての講師体験で、つたない話し方にも関わらず、皆さんが真剣に話を聞いて反応してくれた時の手応えと達成感が忘れられません。

■業務を通じて、

こんな青森県づくりを目指したい！

森林は、木が育ち、森を形成するまでに長い年月を要しますが、県民の皆様の暮らしが少しでも豊かになるような森林づくりを進めるとともに、これらの森林を将来の世代に健全に引き継いでいくことを目指しています。

■青森で働くことの魅力と休日の過ごし方

地元に戻ってきて実感したことは、旬で新鮮なものが食べられることです。休みの日に、リラックスした気分で食べるお刺身の味は格別です。

地域の方々と直接関わり、専門的な知識を活かして働くことができ、仕事です。青森県の福祉と一緒に支えてくれる方をお待ちしています。



佐藤 帆乃夏
Sato Honoka
令和3年度採用
平市出身



心理

東青地域県民局 地域健康福祉部
子ども女性相談総室（中央児童相談所）

■現在の主な業務内容

児童相談所では、虐待、障害、非行など、18歳未満の子どもに関する様々な相談に対応しています。私たち児童心理司は、面接や心理検査等を通して子どもや家庭に生じる問題をアセスメントし、必要な支援に繋げる役割を担っています。

■青森県職員を志望した理由は？

大学時代に心理学や教育について学ぶ中で、“家庭環境に困難がある”“自分の気持ちを上手く表現できない”“勉強についていけない”など、子どもたちがそれぞれに課題を抱えながら過ごしていることを実感しました。特に地域の子どもの関わる機会も多かったことから、地元で子どもの支援にも携わることができる県の心理職に関心を持ちました。

■仕事をする上で心がけていることは？

自分の気持ちを話すことに抵抗がある方もいますが、そういったときは“どうしても話したくないのかな”と想像するようにしています。相手が話した内容だけでなく、行動や話し方、周囲の人からの話などを総合してアセスメントをするよう心がけています。

■業務を通じて、

こんな青森県づくりを目指したい！

私たちができることは小さな一歩かもしれませんが、県民が相談しやすい窓口として機能し、適切な支援を行っていただくことを通じて、子どもや地域の方々安心して生活できるような環境づくりを目指していきたいです。



技術職なので、専門的な知識が求められる分野ですが、学生時代は森林関係の専攻ではなかったという技術職の方も意外といます。「自分には縁のないこと」とあきらめる前に、チャレンジしてみようか。



大橋 諒平
Ohashi Ryohei
令和3年度採用
三沢市出身

林業

農林水産部 林政課





■ 現在の主な業務内容

喫煙対策を担当し、相談対応や知識の普及啓発によって受動喫煙を防止するための環境整備に努めています。また、難病や精神疾患を患う方々の家庭訪問や電話での相談業務により、対象者の方とその家族が地域で安心して生活できるよう、支援しています。

■ 嬉しかったことは？

中学校で喫煙防止の健康教育を行った際に、生徒たちがとても興味を持って話を聞いてくれたことが嬉しかったです。中学生を対象に健康教育をすることは初めてでしたが、対象の特性に合わせて知識をわかりやすく普及啓発していくことの大切さを実感することができました。



技術系職員紹介



板垣 李奈
Itagaki Rina

令和2年度採用
黒石市出身

経歴
R2 ~ 現所属

生活の基礎となる「健康」を様々な分野から支援していきます。やりがいのある仕事です。

■ 現在の主な業務内容

生活保護を受給されている方が安心して生活を維持できるよう直接的な支援を担っています。具体的には自宅や施設に伺って生活状況を確認する訪問調査、生活保護費の支給額を計算する事務処理等を行っています。

■ 仕事をする上で心がけていることは？

自身の困りごとを他者に打ち明けるのは簡単にできるのではないと考えています。生活保護制度を頼ろうと一歩踏み出して相談してくれたこと、悩みを打ち明けてくれたことを当たり前だと思わず、対象者の気持ちに寄り添うことを忘れないよう心がけています。



中南地域県民局 地域健康福祉部
福祉総室(中南地方福祉事務所)

福祉

県職員になって様々な分野から一緒に県民の安心・安全を守っていきましょ。

新岡 健弥
Niioka Kenya

平成31年度採用
中泊町出身

経歴
H31~ 現所属

あれもこれも、県庁作。

皆さんの暮らしを支えるインフラや、おいしい食べ物、様々な支援制度など、身の回りの「あれもこれも」青森県職員の技術や知識を生かした「県庁作」かも。

「特定家畜伝染病防疫演習」として、万が一、家畜伝染病が発生した場合に備えて、作業する県職員を対象とした演習を実施しています。発生時は、農場だけでなく、消毒ポイントや埋却地など様々な防疫対応があるため、演習により職員の対応能力の向上を目指しています。

青森県の住まいづくりを支える次世代のつくり手育成のため、子どもたちに住まいができるまでの過程、携わっている職人、住まいの使い方について、見て、体験し、勉強してもらおう出前授業(すまい職人きりアップ体験出前授業)を実施しています。

P18

P17

「あおり漁業就業確保支援事業」において、担い手を確保するため、積極的な情報発信や漁業体験等を実施しながら、地域が自ら新規就業者を確保する体制の整備に取り組んでいます。

P18


「三八地域働く人の健康づくり応援事業」において、積極的に健康づくりを行っている事業所の取組をSNSを活用して情報発信することで、職場での健康づくりを推進し、働き盛り世代の疾病予防や健康増進を支援しています。

P21

CONTENTS

01	あれもこれも、県庁作。	p.22
02	技術系職員紹介	p.15-p.21
03	人材育成と研修制度	p.14
04	採用試験 Q&A、お問い合わせ先	p.13
05	採用試験情報	p.11-p.12
06	職務内容と主な配属先	p.10
07	青森県の組織と仕事	p.09
08	仕事と子育ての両立	p.08
09	勤務条件と待遇	p.07
10	新採用職員の本音	p.06
11	事務系職員紹介	p.02-p.05
12	あれもこれも、県庁作。	p.01

あれも
それも、
県庁作。



令和4年度
青森県職員採用総合案内
技術職・専門職